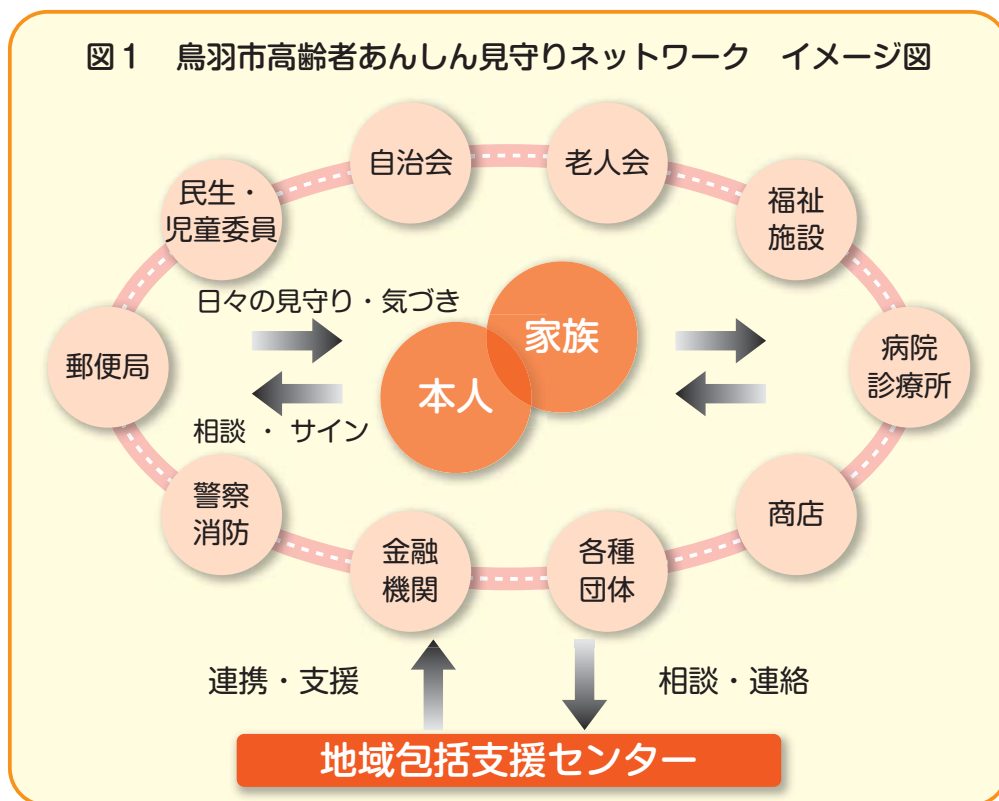




図1 鳥羽市高齢者あんしん見守りネットワーク イメージ図



市では高齢者のかたが地域で安心して生活ができるようにみんなで見守り支えていくためのネットワーク作りを行っています。
今回は高齢者あんしん見守りネットワークの現状について紹介します。

高齢者のかたが住み慣れた地域で安心して生活が続けられるよう、地域のみなさんや関係機関が普段の生活、業務の中で見守り、支えていくネットワークです(図1)。

高齢者あんしん見守りネットワークとは



協力店登録ステッカー



車に貼られたステッカー

見守り協力店は、気になる高齢者や支援が必要なかたがいた場合は地域包括支援センターに連絡をしていただくことになっています。

見守り協力店は特別なことをするのではなく、普段の業務の中で、無理なくできる範囲で声掛けなどを行います。小さな関わりから高齢者の異変や不調が分かることがあります。

見守り協力店は特別なことをするのではなく、普段の業務の中で、無理なくできる範囲で声掛けなどを行います。小さな関わりから高齢者の異変や不調が分かることがあります。

みんなで見守っています!!



認知症講演会の様子



成年後見制度講演会の様子

今後高齢者のかたを見守るために必要な講演会を開催し、地域で見守りが行えるよう知識を得ていただきます。講演会は協力店以外のかたも参加できますので、ぜひご参加ください。

高齢者のかたを見守るために必要な知識を得られるよう、協力店のかたには講演会に参加していただいています。今年度は認知症、成年後見制度についての講演会を実施しました。

講演会で知識を習得

見守り新聞を発行しています

見守りネットワークに協力していただいているかたに、高齢者のかたを見守ることを忘れず、普段から意識して見守ってもらうため、また高齢者に関する情報を得てもらうために新聞を発行しています。新聞には、開催した講演会の報告や次回に開催予定の講演会の案内などを載せています。今後も高齢者のかたに関するさまざまな情報を提供していきます。



見守り新聞

協力店（員）募集中！！

高齢者のかたを見守る協力店や協力を随時募集しています。

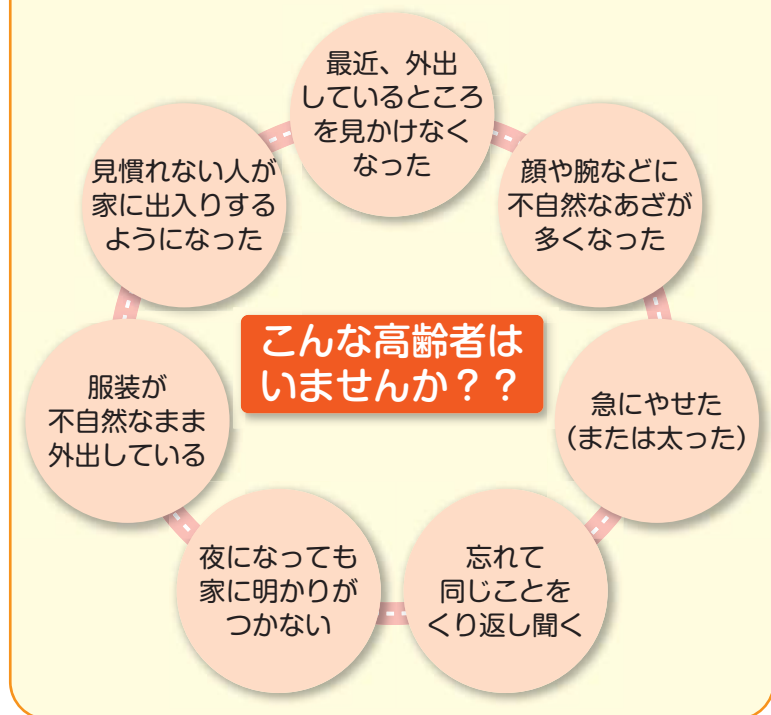
見守りは支援が必要なかたをサービスなどへつなげる重要な役割を果たします。少し意識して高齢者の様子を見守り、普段から気にしていることでいつもと違うことや小さな「気付き」になるこ

とがあります。ご協力いただける協力店は地域包括支援センターにご連絡ください。

こんな気付きで連絡を！！

みなさまの周りの高齢者のかたで次の図のようなかたはいないでしょうか。（図2）このような小さな「気付き」が高齢者のかたを、困っていることから助けることへつながります。みんなで高齢者のかたを見守りましょう。

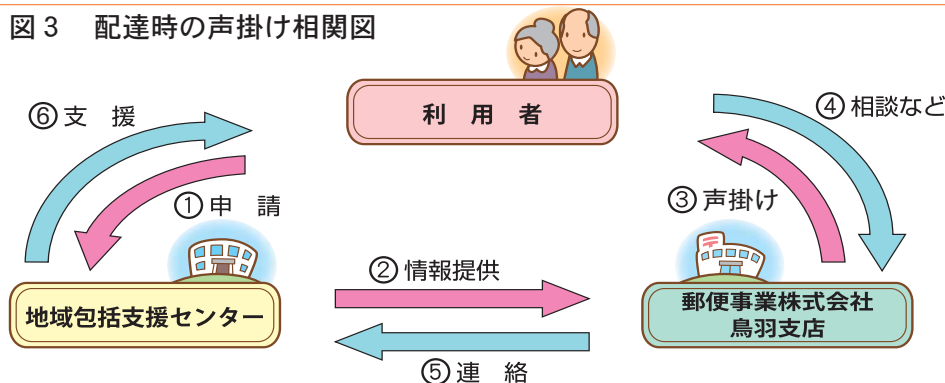
図2 高齢者に対する小さな気付き イメージ図



見守りをして欲しい！！

高齢化が進む中で、高齢者のみなさんは高齢者同士で見守り合いながら地域で生活していくことが必要になります。また、家族や友人などのほかに自分自身を見守ってくれる人を増やしていくことも重要です。市では見守り協力店と協力して見守りを強化しています。下記の見守りを希望されるかたは地域包括支援センターにご連絡ください。

図3 配達時の声掛け関連図



郵便事業株式会社と協力して郵便配達時の声掛け

郵便配達員は郵便物がある場合に声掛けを行います（図3）。受け取り時に声掛けをして交流をすることで自分を見守る目を増やすことができます。

何かあった場合のためのキーホルダー登録

登録されたかたには、登録番号の入ったキーホルダーをお渡しします。

ご自身に何かあった場合は地域包括支援センターに連絡が入り、登録していただいた内容から、早急に親族などへ連絡ができるよう対応します。



キーホルダーの取り付け例



キーホルダー（裏）
地域包括支援センターの電話番号



キーホルダー（表）
登録番号

住み慣れた地域でいつもでも生活ができるように地域全体で高齢者のかたを見守り、支援して住みよい鳥羽にしていきたいでしょう。